

## 福島もも娘の皆さんが 杉岡村長を表敬訪問



(左から)アイゴさん、ファーファさん、杉岡村長、ルーシーさん、ペイペイさん。もも娘の桃のポーズで。

7月31日、『福島もも娘』が表敬訪問のために来庁しました。『福島もも娘』は、飯館村で起業し台湾との交流事業を手がける株式会社サクラ・シスターズ(伊丹沢)の峯岸ちひろ代表がプロデュースしたアイドルグループです。表敬訪問では杉岡村長が、村の気候や農業の特徴を説明。4人のメンバーは、台湾との違いに興味津々な様子で、「飯館村は涼しくて自然がきれいな場所」「福島で一番おいしいと感じたのは“桃”」など、活動を通して感じた飯館村や福島県の魅力を語っていました。

## CRSスポーツ工業株式会社と 協力協定を締結

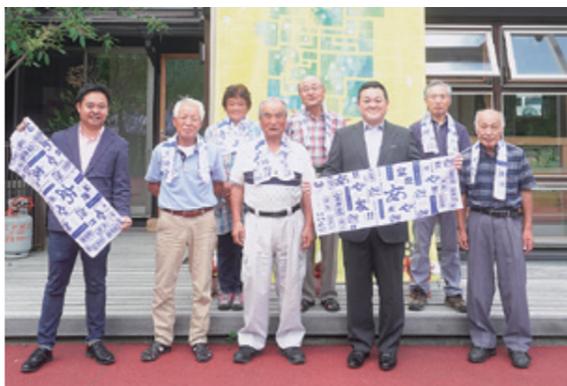


締結式は村役場で執り行いました。署名した協定書を手(右から)杉岡村長、佐藤充社長、高橋副村長。

7月26日、村とCRSスポーツ工業株式会社が協力協定を締結しました。本協定は、村内に工場を構えるCRSスポーツ工業株式会社が村民の積極的な雇用に努め地域発展に寄与すること、スポーツを通じた交流を推進することなど、相互の連携・協力を深める内容になっています。

締結式の中で、同社の佐藤充社長は、「飯館村に進出する際、早急に対応していただいたことで今がある。スポーツの振興などを通じて、村の役に立てよう協力関係をつくっていききたい」と語りました。

## 空き家・空き地バンクサポーター 6人が任命され出発式を開催



地元の情報に精通した6人がサポーターに任命されました。サポーターは順次増員される予定です。

8月1日、いいたて移住サポートセンター「3ど」で、『いいたて村空き家・空き地バンクサポーター出発式』が行われました。空き家・空き地バンクサポーターに任命された村民の皆さんには、物件情報を収集し、空き家・空き地バンクの登録増加、住宅不足の解消にお力添えをいただきます。式では、サポーターを代表し渡邊守男さん(小宮)が「移住者の呼び込みにつながるよう力を合わせて取り組みたい」とあいさつ。また、杉岡村長は、「架け橋となっただけのことがありがたい」と述べ感謝と期待を伝えました。

## 飯館村子育て支援センター 開放日に楽しい夏まつり企画



カラフルな水ヨーヨーが涼しげですね。スタッフ手作りの釣り竿を手(右)に、子ども達が夢中で遊んでいました。

毎月開放日をご利用いただいている「飯館村子育て支援センター」(旧やまゆり保育所)が、7月27日・28日の開放日に、夏まつり企画を実施しました。当日は、スーパーボールすくいや、水ヨーヨーつりなど、縁日風の遊び場が設けられた他、かき氷を自分で作り好きなシロップで味わう体験コーナーも。

リピーターの方が友達を誘って訪れ、これらの企画を楽しむ姿もありました。28日には移住検討者向けモニターツアー「ミチシル旅」の参加者が立ち寄り、村に住む親子との交流を楽しんでいました。

## 身近な社会資本・道路を大切に! 「道の日」に道路の清掃活動



今年は団体ごとに担当箇所を分担。長い距離を歩きながら丁寧にゴミを拾い、清掃活動を行いました。

国土交通省が設ける「道路ふれあい月間」と8月10日の「道の日」に合わせ、相双建設事務所、道路事業の関連会社、村の関連部署などが参加して、毎年、道路清掃奉仕作業を行っています。

今年の清掃活動は、8月9日に、県道原町川保線を中心に実施しました。交流センター「ふれ愛館」駐車場で出発式を行い、「お盆に帰省する人や旅行で訪れる人をきれいな道路でお迎えしよう」「身近な社会資本である道路の意味や重要性を見つめ直して取り組みましょう」と申し合わせ、作業を開始しました。

## 村長杯パークゴルフ大会 元気なプレーが盛りだくさん!



杉岡村長を囲んで記念撮影。熱戦が続く競技の間も、選手同士が声を掛け合い、交流を楽しんでいました。

7月28日、いいたてパークゴルフ場にて、『第3回飯館村長杯パークゴルフ大会』が開催され、44人の選手が熱戦を繰り広げました。

大会の結果は以下のとおりです。

【男性の部】優勝・高橋則雄さん(二枚橋・須萱)、準優勝・佐藤義彦さん(二枚橋・須萱)、3位・高野孝一さん(前田・八和木)

【女性の部】優勝・北原澄子さん(宮内)、準優勝・高橋ヤス子さん(二枚橋・須萱)、3位・佐藤千代美さん(学童保育指導員)